

中野市介護保険事業運営協議会
資料に係る意見等の概要及び市の考え方等

No	意見等の概要	市の考え方等
1	<p>資料2の 11 ページ下段の認知症施策の推進に、「認知症カフェ設置数4か所」とありますが、場所はどこですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オレンジカフェ（西部公民館） ・ひなたぼっこお茶会（宅老所ひなたぼっこ） ・シャボン玉カフェ（デイサービスセンター遊湯） ・おはなカフェ（長嶺区）
2	<p>資料2の 14 ページ下段の家族介護者への支援に、「介護慰労金給付者数【新規】40名」とありますが、どのような方が対象になるのでしょうか。</p>	<p>今年度から新設する介護慰労金は、次の(1)、(2)、(3)の全てに該当する者を1年間常時介護していた方に対し、その労をねぎらい激励するため、年1回3万円を支給するものです。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 要介護2から要介護5の状態が1年以上の者（要介護2の者は、認知症高齢者の日常生活自立度がⅡ以上） (2) ①②③のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 介護サービスを全く利用していない者 ② 福祉用具貸与、特定福祉用具販売及び住宅改修のみを利用した者 ③ 介護サービス（福祉用具貸与を除く）の利用日数の合計が10日以内の者 (3) 病院・診療所に入院した場合は、その期間が30日以内の者
3	<p>資料3の「わかがえり教室」、「ひざ腰らくらく教室」、「ちょ筋健脚教室」、「お口きたえて体も元気教室」の各教室について、何名中何名の方が送迎を希望され、実施したのか。 また、その送迎は誰が行っているのか。</p> <p>「さんさん講座」も、とても良い内容を企画されているが、平均28名ほどの参加ではもったいなく、送迎があればもっと参加者が増えるのではと感じます。 開催日時を限って、送迎車を出すことを試験的に行なうことはできないでしょうか。</p>	<p>「ひざ腰らくらく教室」は、32名中22名、「ちょ筋健脚教室」は、35名中30名、「お口きたえて体も元気教室」は、23名中14名の方が送迎を利用しました。 「わかがえり教室」に送迎はありません。 送迎は、中野広域シルバー人材センターに業務委託しています。</p> <p>「さんさん講座」の送迎については、今後、検討したいと思います。 また、市では、70歳以上の方に高齢者の交流を深め、社会参加を促進するため、公共交通機関とタクシーの乗車券を配布しています。こちらをご利用いただくよう啓発に努めて参ります。</p>